

2010年12月10日

財団法人日本伝承染織振興会 納入作品

綴織額「池辺群虫図」完成・公開

原画：「動植綵絵 池辺群虫図」伊藤若冲筆 一般公開：12/13～2/24

川島織物セルコン（本社：京都市 社長：中西正夫）は、技術伝承の一環として製作を進めてきた、財団法人日本伝承染織振興会（愛知県名古屋市長：滝 富夫 以下日本伝承染織振興会）からのご用命作品、綴織額「池辺群虫図」（原画：伊藤若冲 宮内庁 三の丸尚蔵館所蔵）の完成に伴い、この綴織額を本年12月13日（月）～2011年2月24日（木）まで一般公開します。

当社は高度な技術を要する織物の製織や、貴重な染織品の復元等に携わる機会が多く、従来より定期的に技術の伝承が確実に行われているかの確認をしています。今般、染織技術の伝承を主目的とする日本伝承染織振興会の、「今日日本の各地で伝統的な技術の背景を持って製作されている優品」の収集という活動と、当社の技術の伝承を確認したい思いとが一致し、綴織額の製作が決定しました。

当綴織額の製織は、作品の完成に加え、技術伝承が最大の目的であることから、次代を担う中堅技術者を抜擢し製織にあたりました。当社が長年にわたり培ってきた数々の綴織の技術を、どの部分でどう活かしていくかなど、技術者が作品づくりを通して実作業を体験することで、技術を伝承していきました。

川島織物セルコンは、今後も、このような作品づくりを通して、技術の伝承、研鑽に努めていきます。



綴織額「池辺群虫図」

原 画：「動植綵絵 池辺群虫図」 伊藤若冲筆

サ イ ズ：縦143cm × 横80cm (原画と同じ)

製作期間：約1年6カ月 (平成21年～22年)

一般公開について

場 所：川島織物セルコン 織物文化館 (川島織物セルコン 市原事業所内)

期 間：2010年12月13日(月)～2011年2月24日(木)

開館時間：10:00～16:00

休 館 日：土曜、日曜、祝日 年末年始(12/25～1/10)

そ の 他：見学は予約制となっていますので、事前にお電話でお申し込み下さい。

TEL 075-741-4120 (織物文化館)

財団法人日本伝承染織振興会

設 立：昭和49年8月6日

目 的：この法人は、日本の貴重な文化遺産である伝統的染織技術の伝承を図るため、これらの染織品の収集、保存、製作技術に関する資料の作成、及び収集作品の展示を行い、文化の向上に寄与することを目的とする。

- 事業概要：1. 伝統的染織品の収集、保存
2. 伝統的染織技術に関する資料の作成
3. 伝統的染織品の展示
4. その他目的を達成するために必要な事業

場 所：愛知県名古屋市西区牛島町6番1号 名古屋ルーセントタワー24F

理 事 長：滝 富夫 (タキヒヨー 株式会社 名誉顧問)

このリリースに関するお問い合わせ

株式会社川島織物セルコン 経営企画部 企画・広報グループ

TEL : 075-741-4316 FAX : 075-741-4133